日米
THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT 680 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0238-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

日曜講壇

疑ひの心

オハイオ州監獄では三百餘名の囚人が獄吏を殺して大騒動を演じた。誠に珍らしい事件でもあり甚なる一時に殺す大騒動を演じた。誠によい事である。人生の事多くは之に類してゐる。大事は又家庭生活から強くして浄化する事が同時に大切なる藥餌となる。世間に毒にならざるものは又多くの場合藥にもならないのである。例へば愛するといふ事は非常に有つてのみではない。人生の最も貴い精神作用の一つである。然しながら、此愛が同時に人生破滅の道具となる。女の嫉妬心が多く

△ 斯ういふ事實は獄中に於ての場合の例である。然し若しこれを捨てゝ吾れ等の思索を練ることを信じ受容れるが如き愛は寧ろ何ものも信ぜざるに若かずである。此處に於いて大なる否定は大なる肯定に通じ、大なる惑は大なる確信に通ずるのである。

△ 斯くあるべし、首肯し得る處に疑は疑つて吾れ等の思索を練ひ凝り可きである。只與へられるものを信じ受容れるが如き愛は寧ろ何ものも信ぜざるに若かずである。此處に於いて大なる否定は大なる肯定に通じ、大なる惑は大なる確信に通ずるのである。

▽ 只最も戒む可きは下らぬ疑ひを抱きて苦しむことにある。人生多くの場合友を信じ、人を信じて安んず可きである。時に損ある可きも大體に於て間違ひなからん。前記監獄事件の如きものであると云ふパラドックスは大體に因人を信じて直に悉く解放したらんには危險もあれど、此處に吾れ等は大いに疑はなくて有れ程の悲慘事を惹起すして濟んだであらう。

△ されば悪きものは同時に善きものであると云ふパラドックスは大體に因人を信じて直に悉く解放したらんには危險もあれど、此處に吾れ等は大いに疑はなくて有れ程の悲慘事を惹起すして濟んだであらう。

△ 然し疑ふといふ事が必ずしも悪くは悪いのではない、若し疑はなかつたなら吾々の哲學は生れなかつた。今日の如き科學は發達しなかつたであらう。近代哲學の始祖デカートは天地萬有を疑ひ、果ては自己の存在をさへ否定したのである。この大なる彼の疑は遠に彼の思索に深い根底を與へる事となり一大體系を樹てるに至つたのである。ニュートンは幾千年の間繰返され、何人も曾つて疑はなかつた一つの平凡な事實に疑ひを抱き始めた、それが萬有引力の大法則を發見する原因となつたのである。

△ 斯くして疑ふといふ事は非常に極端なる二つの異なる結果を生ずる。一は大なる破壊、惨事を導き、他は大建設、大發見となる。二つのものは同じ母より生れ而して餘りにも遠く隔つた海軍側のかゝる態度は樞府にも生ずる。一は入間違ひ、此は一臉、何を意味するものであらうか。

△ 織田信長が光秀を疑つて彼の恨を購ひ、チロ皇帝は基督教徒を疑つてあの大迫害の歴史を殘し、セルビヤの一青年が抱いしたる國際上の疑惑はあの歐洲大戰の導火線となつたのである。されば古來聖賢の教は疑ひの心を戒め其の恐るべきを示したのであつた。

△ 古來疑ふといふ事、信じないといふ事が悪なる結果を持來したる實例が甚だ多い、世話人は情に現れる悪魔を始め、一國の破滅大なる戰爭といふ樣な事件の原因が疑ふことに出發した場合が甚だ尠くないのである。

△ 疑ふといふ事、信じないといふ事が悪なる結果を持來したといふ事があの事件を生ずる根本原因であつたかの樣に見ゐる事に立ち至つたものであらうか無論幾つかの原因が數へられるであらうが、最も根本的な理由の一つはあの囚人に自由を與へたら彼等がいかなる惡事を働くかも知れないと恐れたことが其の主なるものである。謂はば囚人を疑つたといふ事があの事件を生ずる根本原因であつたかの樣に見ゐる。何うしてあゝいふ大騒動に立ち至つたのであらうか無論幾つかの原因が數へられるであらうが、最も根本的な理由の一つはあの囚人に自由を與へたら彼等がいかなる惡事を働くかも知れないと恐れたことが其の主なるものである。謂はば囚人を疑つたといふ事があの事件を生ずる根本原因であつたかの樣に見ゐる。

△ 然し疑ふといふ事、信じないといふ事が悪なる結果を持來したる實例が甚だ多い、世話人は情に現れる悪魔を始め、一國の破滅大なる戰爭といふ樣な事件の原因が疑ふことに出發した場合が甚だ尠くないのである。

△ 織田信長が光秀を疑つて彼の恨を購ひ、チロ皇帝は基督教徒を疑つてあの大迫害の歴史を殘し、セルビヤの一青年が抱いしたる國際上の疑惑はあの歐洲大戰の導火線となつたのである。されば古來聖賢の教は疑ひの心を戒め其の恐るべきを示したのであつた。

大山郁夫氏の初舞臺
尾崎氏以下けふ出陣
湯池山岡兩氏の催眠術的演説で あくびと共に散會した昨の貴院
期待さる今日の議會

(東京廿六日電通) 貴族院では昨日について質問戰を繼續し、地方費法案は第二讀會に出掛けて休會し、貴族院では昨日について質問戰を繼續し、地方費法案は第二讀會に出掛けて休會し、貴族院では實行豫算編成變へ憲法論をもつて共に政府へ對する攻撃演説をなし濱口首相自らこれに答辯したが昨日の緊張にひきかへて議場全くだれあくびまじりに正午散會した。

なほ本日の豫定であつた勝田主計氏の演説は大いに期待されたに拘らず明日まわしになつた。

野黨の猛將立つ

明日は衆議院にては尾崎行雄、武藤山治、堀切善兵衛内田信哉、大山郁夫諸氏が各鋒を揃へて突撃すべく殊に大山郁夫は民衆獨創演説はお手に入つたものながら晴の議會初舞臺の初演説ではどういふものかと齋都の興味を集めてゐる。

(東京廿六日電通) 貴族院における質問戰は午前十時十分より十二時二十分まで行はれたが、まづ湯地幸平氏は現内閣が產業振興費削減に依り議會協賛權を蹂躙せること產業振興の貴族院の決議を蹂躙せるを難詰せるに對し濱口首相はこれに答へて財界の窮迫たりし金解禁のためにあらゆる犠牲が必要なりしを詳說した

山岡萬之助氏は政策の相違を基礎としての豫算變更は前例なしとし論じ議會中心論を唱へつゝ現内閣の行爲は議會無視も甚だしと攻撃的質問を試みしに對しさらに濱口首相は金解禁が實行豫算の變更理由にならぬとするは目の全部削除は大正十三十四年度及昭和二年度にも前例があり豫算總贊は最大限度を定めるのみ故節約するは議會無視ではなく豫算變更は附加豫算とは異るから臨時議會を召集して附議す可かりしものに非ずとブツパネた

首相の答辯は 嘘僞の言だ
軍縮問題での議會演説に 海軍側怒つて頭を叩げる

(東京廿六日特電) 昨日の議會にてロンドン海軍條約につて今回の條約は軍部の意向を曾て重して成立せしめたの言は全く嘘僞の答辯であると海軍側は激昂し首相にまでねぢこんだ、首相は本日山梨海軍次官を生れ而して餘りにも遠く隔つた海軍側のかゝる態度は樞府にも責を逃れんと

來る月曜日の日蝕は何處で見るがよいか

見るときに必らず曇硝子を用意せよ

太陽蝕の日はいよ〳〵明月曜日である、其處で加州大學の天文臺について何處での日蝕を見るのが一番よいかを訊ねるとクロウフォード教授は語る「一番見るによい場所はマヌン郡のある場所だ、しかしほんの少しの距離の違ひで蝕の見わ方が異なつて來る、三分の一哩北によると南によるとで蝕の現れ方が同じでない、それ故これが蝕の中心だと考へてもさはさうでないやうな結果になることがある、それだから全蝕の起る數分間前見るものは蝕の進行とともにその位置を變へるのがよい、そしていつも眼の位置を垂直になるやうに保つてゐると、月の太陽にかゝつてゐる點が見てをれば間違はない、それかを蝕を眺めるとき用心すべきは眼を痛めないことだ、うつかりすると眼をこはす、全蝕になつたときは眩つ暗になるからひとつほんやりしてゐると忽明るくなるのであるから曇りガラスを用ひるなり極く厚いフィルムを使用するなり日光を直接眼に受けないやうにすべきである」

大學がしめした蝕を見る場所は非常に詳細を極めてゐるが重なるものだけを次にかゝげる

一、キャング・テーラー（西北一哩位のところ）
二、ニカラグからハレラグ、クリークのハイウエー〇、三哩位の處
三、ナパドの西約四哩位の處
四、ベタルマの南六哩のレッドウッド、ハイウエー
五、ソノマの町ではプラザから一マイル南
六、ナパとヤントビルの間の鐵路上六マイル半位
七、マデソン北二、六マイルのあたり
八、ウッドランドの東北ロングへの鐵道に沿ひる九マイル
九、ロンダの北二、一マイル
十、サクラメント河東方の道路
十一、メリスビルの西二マイル及南八マイル

市電燈事業を獨占計畫曝露す

市參事會の同問題

パシフィック、ガス電氣會社の秘密文書なるものが、本日曝露せられた、それによると同會社は桑港におけるガス及び電燈一切を完全に獨占せんとする計畫を立てゐる、こはたゞに桑港のみならず北加全野にわたる同會社の方針であるらしい過去十年間に一度だけ市は右會社の方針に對する政治的な樣々な手段を破壊し、その及ぼす金力を排斥した

然るに今回市がハイドパーク施設を市有に編入せんとする件が市參事會の議に附せられ同會議は十對六を以てこれに賛成することなつたが、これに對して會社側は强硬な反對を試みた、斯くして市參事會は同會社の方針に反對してゐる、こはたゞに桑港のみならず北加全野にわたる同會社の方針であるらしい過去十年間に一度だけ市は右會社の方針に對する政治的な樣々な手段を破壊し、その及ぼす金力を排斥した

然るに今回市がハイドパーク施設を市有に編入せんとする件が市參事會の議に附せられ同會議は十對六を以てこれに賛成することなつたが、これに對して會社側は强硬な反對を試みた、斯くして市參事會は同會社の發電所を以てこれにあてやうといふ案が出たとき、會社側に曲解かる市參事員等一大反對をなし試み問題を惹おこしたわけである

マコミック家

資産係爭

後見料年三十六萬弗

（シカゴ廿五日）ミセス、カザリン、マクコーミックは當地の大金綱家マクコーミック家の後見人である、同夫人は後見五千二百萬弗の實産に對して一年分前四十二萬弗を要求してゐる、しかるにこれに對して同夫人の兄弟達がその分前を拒み二十萬弗以上を拂はないと主張したのは、これを法廷に持出したところ、結局三十六萬弗を後見人たる夫人に支拂ふべしと判決申渡したのである

日野本子さん一昨夜出發

しばらく縣府と桑港に足をとゞめてゐた花柳流きさの名手日野本子さんは一昨夜出發東行の途についたが、ニューヨークで舞踊を米人間に見せ、契約終れば七月頃歸國のよし。

空軍演習終了

參加飛行機凡て本據に歸る

（サクラメント二十五日）過ぎる四週間當地において行はれた空軍演習は總計百百マイル以上の飛行を終り只一機の破損ありたるほかは何等の故障なく好成績の結果を納めた、米國各地から集合の百五十機はそれ〴〵の方向に今朝離航の途についた、空軍指揮官フエロ大將は當地商業會議所のメーザー飛行場をもつて太平洋沿岸における永久の空軍根據地たらしむべしとの提議に對して陸軍では現にマヌ郡に空軍供給所を新設することとなつたし、かつアラメダの空軍根據地は北加の必要に充分應じうる能力をもつてゐるからサクラメントをさらに根據地とするわけにはまゐるまいと答へた。

糸繰り車をめぐる ガンヂーの宗教經濟

（三）

田島紀一郎

英國東印會社をエゼントとする英國の魔手がインドに現はれるまでは、是等の農村が耕作を主とし、家内工業を副業とする自給者であまりある繁榮集團であつた。家内工業の主なるものは、糸を紡ぎ布を織る糸繰車産業であつたことはいふまでもない。

▲

「英國はインド人の利益の爲即度を征服したのではなくインド人の文化を向上せしむるためにインドを征服したのだといふことは宗教會合においてよく言はれることだが、ふくのごときは一種の合言葉にすぎない。吾等は劍をもつてこれを征服し劍をもつてこれを把持するのだ、我等はインドを、英國商品、ことにランカシヤイア綿糸布最大の市場としてこれを把持するのだ」

さはポールドウイン内閣の內閣大臣ヒヨイソンヒツクル卿急近の絶叫であるが、このインドを征服するや英國はランカシヤイア綿製品の市場としてこれを確立するために、インド產業の副業によつて製產した綿製品のインドにおける消費稅を賦課して、インドにおけるインド製品の英國製品との競爭を不平等にしてしまつた。結果は、廿年を出でざる間にインド糸繰車產業の全滅をみつた。

▲

一八一三年ロンドンにむかつて約二千萬弗の綿製品輸出をなしたカルカツタ港は、二十年も出でざる一八三〇年、一千萬弗の英國製綿布の輸入をあふがなければならない狀態におちつた。英國の工業は糸繰車產業撲滅策がいかに徹底的に成就したかの一大證左である。

▲

綿糸布は昔も今もインド人生活の必需品である、のみならず綿花はインドの大產物である。農家の大多數は可能なる家は產業は、なかい手織機で糸繰車を手繰ふよりほかには存在しない。

▲

インドを征服するや英國はランカシヤイア綿製品の市場としてインド產綿製品——農家の副業によつて製產した綿製品のインドにおける消費稅を賦課して、インドにおけるインド製品の英國製品との競爭を不平等にしてしまつた。結果は、廿年を出でざる間にインド糸繰車產業の全滅をみつた。

▲

一八一三年ロンドンにむかつて約二千萬弗の綿製品輸出をなしたカルカツタ港は、二十年も出でざる一八三〇年、一千萬弗の英國製綿布の輸入をあふがなければならない狀態におちつた。英國の工業は糸繰車產業撲滅策がいかに徹底的に成就したかの一大證左である。

▲

綿糸布は昔も今もインド人生活の必需品である、のみならず綿花はインドの大產物である。農家の大多數は可能なる家は產業は、なかい手織機で糸繰車を手繰ふよりほかには存在しない。

垂直になるやうにして距離の違ひで蝕の見わ

1、キャング・テーラー（西北一哩位のところ）
2、ニカラグからハレラグ、クリークのハイウエー〇、三哩位の處
3、ナパドの西約四哩位の處
4、ベタルマの南六哩のレッドウッド、ハイウエー
5、ソノマの町ではプラザから一マイル南
6、ナパとヤントビルの間の鐵路上六マイル半位
7、マデソン北二、六マイルのあたり
8、ウッドランドの東北ロングへの鐵道に沿ひる九マイル
9、ロンダの北二、一マイル
10、サクラメント河東方の道路
11、メリスビルの西二マイル及南八マイル

猛獸使ひが虎に喰る處

ライオンに救はる

映畫の如き光景

（インデアナ州コモコ廿五日）當地のクライド、ペテーさいふ猛獸使ひが、これから舞臺に出るといふので樂屋で衣裳の仕度をしてゐると新らしい、未だよく訓練されてゐない虎がにわかに彼に襲ひかゝり彼を引倒し、その一、二、三、四、五分は熱酒に反對をさかさまに彼を引倒し、その腕に噛ついた、所が、そこに居あはせた大ライオンの有機を見て怒り忽ち虎にとびつき彼れの隙の方に追ひつめその脇腹を噛んだ、かゝる間にペテーは虎み檻の中に追ひ込危く命拾ひをなしたのである。

日本郵便

◎日本へ（フエリ局締切）
四月廿六日午前九時十分（マロウ號積）
四月廿六日午前九時（秩父丸積）
五月一日午後八時廿分（同三日沙港着ロンドン丸積横濱十三日發）
◎日本より
四月三十日着（ジエフアソン號十五日横濱發）
四月廿四日着（同廿二日沙港着タルスパス號積横濱八日發）
四月廿七日着（同廿五日沙港着ロンドン丸積横濱十三日發）
四月廿八日着（同廿六日沙港着ルシヤ號積十七日横濱發）
五月五日着（同三日沙港着グラント號積十一日横濱發）

日米要求

要求廣告料金

開會の辭　一行一日　廿仙
會衆　一同　四日目より　一弗
閉會　一行一日　一弗
奉祝の辭　一週間　一行一日　五仙
君が代二唱　八日目より
會衆　一同

但し例へば一週間の約束で廣告を取り除いた場合も割戻は致しません締切毎日午後二時

人事欄

洗濯所

（日本語を解す）
ダンス　若き日本人家族に對し家事及ランドリー教授す
2217½ Pine St. (Walnut 2714)

教授

英語、日本語、ピアノ、音楽及小學校の諸科目
1765 Sutter St. Tel. Wal. 2352

見習

二名入用若干望なる者英語佐野徒三、同道手、（州立高等學校）

入會

歌唱初心者には特に親切に教授致しますボストン街

ピアノ

教授極く小供及初歩の方へサター街一四二一
五一九電話オードウエー八四二一九

名醫紹介

並通譯
ブツシュ街一〇七番電話ヴイルモア七六一六
應用電話フイルモア七六一六

山崎靜子

ルサ街六室ラ一五ヶ年四ヶ月取九ヒーブス街一六三五番
ホテ　千弗半額拂込殘額月賦にて實ヶ度ヒーブス街一六三五番

洗濯

及クリーニングの一切ヒーブス街一九八二六
電話フイルモア七六一六

洋染

所用電話ヒーブス街一九八二六
電話ウエスト五二〇〇

貸家

新般六室グラウ附カリホルニヤ街ベーカー角照會電話フイルモア七四八

賣物件

賣家

フラット二軒七室グラウ附月取九十弗價格六千弗容易にて賣度 Trevor Co. 21 Sutter St. Tel. Sutter 6483

賣家

五室アーリー屋敷數歳大仙ハイ街二三五番電話ヴイルモア二九〇七

賣家

○×○○基樹其他二八五番ポツシユ街二〇五五　田村ホテル

貸家

新般七室有蓋賣廿七弗五十仙ハイ街二〇三番

アパート

メント清潔日當よく一室一室
ヒーブス街一六三五

三室

嘉屋製業賣十一弗水道料ゲリー街三八〇九一八

貸家

二フラット各室ラーメント街三六〇九一一家賣格安ゲリー街三六一八は御案内に應じ照會は三三五

賣家

フラット二軒七室グラウ附月取九十弗價格六千弗容易にて賣度 Trevor Co. 21 Sutter St. Tel. Sutter 6483

洋洗

所用電話ヒーブス街一六三五番

貸家

室アーリー屋敷數歳大仙ハイ街二〇三番

アパート

メント清潔日當よく一室一室
ヒーブス街一六三五

三室

嘉屋製業賣十一弗水道料ゲリー街三八〇九一八

貸家

二フラット各室ラーメント街三六〇九一一家賣格安ゲリー街三六一八は御案内に應じ照會は三三五

賣家

○×○○基樹其他二八五番ポツシユ街二〇五五　田村ホテル

貸家

新般七室有蓋賣廿七弗五十仙ハイ街二〇三番

賣家

五室アーリー屋敷數歳大仙ハイ街二〇三番電話ヴイルモア二九〇七

洗

及クリーニングの一切ヒーブス街一九八二六
應用電話フイルモア七六一六

洋染

所用電話ヒーブス街一九八二六
電話ウエスト五二〇〇

名醫紹介

並通譯
ブツシュ街一〇七番電話ヴイルモア七六一六
應用電話フイルモア七六一六

山崎靜子

ルサ街六室ラ一五ヶ年四ヶ月取九ヒーブス街一六三五番
ホテ　千弗半額拂込殘額月賦にて實ヶ度ヒーブス街一六三五番

賣物件

賣家

フラット二軒七室グラウ附月取九十弗價格六千弗容易にて賣度 Trevor Co. 21 Sutter St. Tel. Sutter 6483

洋洗

所用電話ヒーブス街一六三五番

貸家

新般六室有蓋賣廿七弗五十

自動車と電車が衝突し 父子三人慘死

大正區の藤原氏

昨朝八時半に起つた椿事

電車が警笛を鳴さなかつた

廿六日午前八時半櫻府今宮原パーキンス（大正區）で自動車と電車との衝突

▲父　藤原鴻基氏（四七）頭部重傷サター病院にて正午十二時廿分死去

▲長男　藤原清（一二）頭と脚負傷　サター病院に運ばれ死去

▲次男　藤原五（九）頭と脚負傷即死

（櫻府支社電話）今廿六日朝取殘され悲嘆にくれてゐる。大正區の藤原鴻基氏は長男清、次男五の二息が同伴、自動車にてフロリンに買ひ物に赴き帰途八時半ごろ我家ちかくのパーキンス、ロードのトラフクション電氣鐵道線路踏切にさしかゝりたる際、八時サクラメント發、スタクトン行の電車に衝突し自動車はキリ〳〵舞ひし三人とも跳とばされコンクリート道路に強かうちつけられ大重傷をうけた、遠く後から來た、同じく大正區の農業家東信吉氏、今屋峰造氏、オーエン、デビス氏等がこの惨事を發見しこれを助けて今宮病院の息子等が直に自動車にてサター病院に運搬したのであつた

自動車が衝突し 三名跳ね飛ばされる

後から日白人が發見

藤原氏はパイオニヤ

藤原氏は廣島縣人にして明治十三年渡米、大正元年パーキンスに大正區を創立したパイオニアの一人である土地廿英町葡萄園を所有してゐる。サクラメント動車にて衝突し自の武田正夫氏夫人の令兄にあたる

無警笛

三人の證人

電車は少しも警笛を鳴らさなかつたと前記三人が證言してゐるが、同所ではしば〳〵電車が無警笛のことがあり曾ても被害があつたと、三人の男子慘死で藤原家にミセスのほかに長女十八、次女十六、三女十五の女ばかりなかつた何れが是か非か調査中

自動車事故

一時過ぎにフルトン街とウエブスター街において

ビーブルスランドリーの森山造氏、オーエン、デビス氏等がランドリーの自動車がフランク、ジョンソンといふ白人のドライブする自動車に衝突し白人の方は顔覆し同乘してゐたジャコブローゼンはなげ出されて腰、顔傷をおひ、ヒゲージ、ヒデンスが中央應急病院につれゆき手當をうけた、白人の申し立てによるとビーブルスランドリーの森山某は三十五哩位のスピードで疾走してゐたといひ日本人側の申し立ては白人の自動車が「オーテリアル、スタップ」にて停止しなかつた、何れが是か非か調査中

人生最大の悲しみを 故山で癒したい

悲劇の國友信彌氏 秩父丸で一人歸國

此悲劇を日本文で發行

昨年の春デンバー市において發生した悲劇今樓ちようーさん國友峰枝嬢の嚴父信彌氏はたつた一人の愛娘が混血兒であるばかりに十年相愛の間柄である米人トム青年との結婚をうかれ全幾はそれがために遂に自殺を遂げたといふ人生最大の悲しみに遭遇して以來一切仕事も手につかず倦々として樂しまや冷い月日を送つてゐたが偶々時何時までもぼんやりしてゐるされぬ心の痛手をなほすには

一切周圍の變つた土地に行つて新しい氣分に浸る以外に道はないといふので三十二年の米國生活をつつぎ歸つての本行を決行した次第です日本行日本新聞を思ひ立ち昨日秩父丸の客となつて歸身帰朝の途に上つた、出帆の際船中に訪ふた

世二年振り 歸國

國友氏談

「娘を失ふて以來人生何等の樂しみもなく面白くない月日をおくつてをりましたがもう來月滿一周年を迎へようとしてゐる時、娘の靈の電ふに接しはいてはいけない、娘の靈の電ふに本文で發行しこれを日本文書を生かすことが大切だと感じ三十二年振で日本行の次第です日本行の動機は私が娘の死に直面して著した英文書を

日本文で

郵船桑港支店長 更迭發表ところ

山本氏は香港に轉任し 桑港新支店長は中瀬氏

郵船の大異動

（東京廿六日特電）郵船會社内の異動本日左の如く發表された。

紐育支店副長	矢吹義雄
任名古屋支店長	奥野俊郎
沙港支店副長	澤井謙一
任長崎支店長	高橋一雄
本店貨物課副長	山本武夫
任沙港支店長	中瀬精一
倫敦支店副長	齋藤武夫
任紐育支店長	尾形正平
桑港支店長	莊田雅雄
任香港支店長	木下昇平
本店調査課長	
任桑港支店長	
上海支店長	
任倫敦支店長	
長崎支店長	
任孟買支店長	
孟買支店長	
任門司支店長	
香港支店長	
任上海支店長	
紐育支店長石谷貞次郎、沙港支店長堀田勝吉、名古屋支店長、猫ロンドン支店長ブレヤー、角田作次郎、門司南池譲の各支店長等十一名休職となつた	

中瀬新支店長は 圓滿な人物

早大出身の米國通

桑港支店は大きくなる

郵船會社五月の總會を前に各地における支店長並に副長の大異動現副社長大谷氏が米國視察のため渡米せし際はその隨行の一人として來桑し、當市の有志とも面識があるし

早大出身者で至つて打

本社東京特電によれば本社の人事は香港支店長に轉任しその後任としては現本社調査課長中瀬精一氏が就任することとなつた、中瀬氏はかつて沙港や紐育の支店に勤務したことがある米國通で前年度の成績は大きくなる

應援多數と共に 桑港力士一行

中瀬氏來任は 有意議

激戰豫想の聯盟第一回戰

客たる在米同胞には充分の滿足を與へるだけの勉強はするであらう、香港に轉任する山本氏は郵船が東京より桑港線の事業經營の際安店長開設者として本店より特派されそのまゝ安店長として滿四ヶ年餘ヶ月在勤してゐる、既に

本年初頭

においても同氏の轉任風説が高かつたものであるが、いよ〳〵今回實現するに至つたものである

中瀬氏來任は 有意議

本紙第六面サンノゼ欄に詳報の如く、今廿七日の日曜サンノゼ系市民が多數じつか、死來渡米の如く、おいて北加聯盟相撲大會が桑航者中に米國うまれの者で日本行されるが、これに出場の桑港で教育をうけ又米國教育をうけ力士は三保の松（主將）日向灘　江戸錦　明石海（監督）金門　築城山　三角灘

の諸君はじめ、元氣溢る少年力士約十名、外に相撲協會の世話人

有志多數

無論ファンも

丸警察官ひ、大賑ひを豫想されてゐるが、優勝旗争奪戦は

フレノ

サクラメント、モントレー、桑港、サンノゼの

各聯盟團

の力士連、期せずしてそこに盛況な肉彈戦が繰出されるわけである

多數呂系市民 移民局便り

去る二十五日堀命入港の天洋丸にて渡米の船客中廿一名は移民局おくりとなつたが相撲ファンも日正午までに七名上陸を許可されたが氏名は左のごとし

穂坂義子　今莊洋　武井篤子　掠野ツキ　エ　藤山ミヅ　今莊哲雄　掠野イヲ

移民局抑留中の船客は左の如し

日系市民　本田憲司　濱石雛男　生田唯雄　黒住米子　櫓ハル　エ　同ツネ子　安本タマ　櫓開催することになつた、當日は原タツエ　西岡義盛　佐藤得實

若杉總領事 新任公報

總領事館着電

四月二十六日附在英國大使館一等書記官若杉要氏は總領事に任じ桑港在勤を命ぜらる直接赴任の筈

處女航海を全ふし 秩父歸航の途に

昨日の埠頭入で埋まる 荒木田船長喜びの感謝

處女航海として當地に入港した秩父丸は午前八時半埠頭に入り、一番乗りの秩父丸は夢の處女航海を完了して一杯の狀況であつた、荒木田船長は出帆の際に左のごとく感謝の辭を述べた

「處女航海として來航に際し各方面より歓迎の辭を頂き船内の乗客一同は大変感謝してゐます、御厚意の言葉

桑港市況

四月 廿六日

市價は不良にて市況は概して平凡

トメト セロリー良く ビー アスパラは鈍し

▲概況 今朝市況は週末になりて活況を見せた。キャンタロープ、チエリー等の走りが出荷し不振なりしも多忙な市場であつた事は疑はれない。南加物に續いて北加物が日々市場を賑はしてゐたこと注意に價する。併し野菜類は三四の特價の物を除く外不良にて耕作者泣かせである。

▲ストローベリー 十二パスケット入りのクレート一弗より一弗三十五仙、飛切物一弗五十仙をよぶ。ドローワー各賣を通じて五十五仙より七十五仙であつた。ブラックベリーは酸くして需要鈍く一弗五十仙より二弗、ラスベリーは十一クレート位の走り荷し十二パスケット入れ三弗より三弗五十仙

▲柑橘類は柑橘類は先づ手堅くして而價も持合ひにて好況を見せてゐた

▲キャンタループ 毎日出荷增加一弗、ポニーは六弗より七弗五十仙、フラット三弗五十仙より五弗にて動く

野菜類

アティチョーク 一時復活氣分向ひつゝあつたが再び軟調にし一弗より一弗七十五仙、プーア物五十仙む大クレートは二弗より三弗

▲ビンズ 帝原物斤八仙より十仙、クンタッキー種は十仙より十三仙、テキサス物六仙より八仙

▲キャーベヂ キャベーヂ稍鈍一百斤二弗より二弗五十仙

▲カリフラワー カリフラワーは夕ズン七十五仙より一弗二十五仙にて多少手堅し

▲キャロフト キャロフトはサフク入れにて一弗より一弗十五仙、プラット三弗五十仙より三弗にて動く

野菜類

アティチョーク 一時復活氣分向ひつゝあつたが再び軟調にし一弗より一弗七十五仙、プーア物五十仙む大クレートは二弗より三弗

▲柑橘類 柑橘類は先づ手堅くして而價も持合ひにて好況を見せてゐた

▲キャンタループ 毎日出荷增加一弗、ポニーは六弗より七弗五十仙、フラット三弗五十仙より五弗にて動く

野菜類

アティチョーク 一時復活氣分向ひつゝあつたが再び軟調にし一弗より一弗七十五仙、プーア物五十仙む大クレートは二弗より三弗

▲ビンズ 帝原物斤八仙より十仙、クンタッキー種は十仙より十三仙、テキサス物六仙より八仙

▲キャーベヂ キャベーヂ稍鈍一百斤二弗より二弗五十仙

▲カリフラワー カリフラワーは夕ズン七十五仙より一弗二十五仙にて多少手堅し

▲キャロフト キャロフトはサフク入れにて一弗より一弗十五仙、プラット三弗五十仙より三弗

▲スクワシ 入荷激增市價軟り極めて不振ヂチニ種は一弗より一弗二十五仙、スカーロップ種は一弗二十五仙より一弗七十五仙、プーア物五十仙

▲トメト メキシコ物ラグ四弗より五弗に飛び、帝原物三弗五十仙より四弗、プーア物三弗

▲セロリー セロリーは概して良好にて五弗二十五仙より五弗七十五仙、プーア物三弗五十仙より四弗五十仙

▲ビー ビーは二仙半より四仙にて生產地と品質により市價は異つた

▲アスパラガス 入荷多く賣捌きに惱んでゐた。プライスは各種を通じて四仙より七仙まで五仙にて而白からず

▲トメト メキシコ物ラグ四弗より五弗に飛び、帝原物三弗五十仙より四弗、プーア物三弗

▲セロリー セロリーは概して良好にて五弗二十五仙より五弗七十五仙、プーア物三弗五十仙より四弗五十仙

▲ビー ビーは二仙半より四仙にて生產地と品質により市價は異つた

▲アスパラガス 入荷多く賣捌きに惱んでゐた。プライスは各種を通じて四仙より七仙まで五仙にて而白からず

▲キャーベヂ キャベーヂ稍鈍一百斤二弗より二弗五十仙

▲カリフラワー カリフラワーは夕ズン七十五仙より一弗二十五仙にて多少手堅し

▲キャロフト キャロフトはサフク入れにて一弗より一弗十五仙、プラット三弗五十仙より三弗

▲スクワシ 入荷激增市價軟り極めて不振ヂチニ種は一弗より一弗二十五仙、スカーロップ種は一弗二十五仙より一弗七十五仙、プーア物五十仙

▲トメト メキシコ物ラグ四弗より五弗に飛び、帝原物三弗五十仙より四弗、プーア物三弗

▲セロリー セロリーは概して良好にて五弗二十五仙より五弗七十五仙、プーア物三弗五十仙より四弗五十仙

▲ビー ビーは二仙半より四仙にて生產地と品質により市價は異つた

▲アスパラガス 入荷多く賣捌きに惱んでゐた。プライスは各種を通じて四仙より七仙まで五仙にて而白からず

果物相場

標準卸値

	最低	最高
アプル 識 四テヤ	二八〇	二八〇
ニユートン デリシヤス	三〇〇	三〇〇
ローマン	一〇〇	一二五
キヤンタループ 仙達 封蓋	一〇〇	一〇〇
バナナ 中米 六半 七半	四半	七半
グレプフルツ アリゾナ	二五〇	二五〇
帝原 箱	二五〇	二五〇
レモン 飛切 箱	二五〇	二五〇
オレンヂ ネーヴアル	二五〇	二五〇
小	二五〇	二五〇
ペヤー ネーイル 斤	六〇	八〇
アヴーカドー		
ストローベリー クレート	一〇〇	一二五
ブラックベリー クレート	一〇〇	一〇〇
ラスベリー クレート	一〇〇	一〇〇
チエリー 斤	一二五	一二五

野菜相場

	最低	最高
アプチヨーク 大クレート	一〇〇	一二五
アスパラガス 斤	五	七
グリーン	一〇	一五
レタス 南加 地方	一〇〇	一二五
アニオン 黃 袋	一〇〇	一二五
黃	一〇〇	一二五
ビー 灣東 帝原 斤	一一	一四半
ポテト 南加 袋	八〇	八五
スタクトン 袋入野菜	一二五	一二五
ビーツ	一〇〇	一二五
キヤロフト 黃	一〇〇	一二五
トアニユツプ 白	一〇〇	一二五
ルバーブ 灣東	一〇〇	一二五
スクワシ	一二五	一二五
クリーム	一二五	一二五
スカーロップ	一二五	一二五
ズツキニ 百斤	二〇〇K	二〇〇
甘ポテト		
トメト 南加	一五〇	一五〇
セロリー クレート	一五〇	一五〇
チユラビスタ	一五〇	一五〇
ヴエニス	一五〇	一五〇
キウリ	一五〇	一五〇
ボンチ物 打	一〇	一〇
キヤロフト 打	一〇	一〇
トアニユツプ 打	一〇	一〇
ラデシユ 束	一二五	一二五
ラグ 合	一二五	一二五
ビンズ 帝原 斤	八	一〇
カリフラワー 打	一〇	一二五
キヤベーヂ 百斤	一〇	一二五
ペパー 斤	一〇	一二五
帝原 斤	一〇	一二五
スピニチ 〃	一一	一二五

鷄肉卸商へ

ライブ桑港發

レグホン	六仙	
ル・スター	一仙	
エキストラ ミデアム	大	二仙半
	三仙半	

鷄卵相場卸賣

特選	三五
上等	三〇
中等	二五
下等	二〇
小	一五
特選	三五
上等	三〇
中等	二五
下等	二〇
小	一五

農業と經濟

農界近況

帝原ウリは好收穫か

帝國平原の本年度キャンタロープ植付け反別は既報の如く五萬二千六百三十七エーカーと見積もられ各方面からの情報では期は好成績と豫想されてゐるがまだ出荷期ではなく、目下は同平原よりキャロフの出荷、最盛期はキャンタロープの出荷を見るであらうと

ビンズ植付

一萬五千英加

ターラック地方では本年度に二萬五千エーカーのビンズを植付けるが、主として、ブラックアイ種であるさ

オーブンの降雨

ブラヤ郡のオーブンでは四月五日までに二十一インチ二十六の降雨量で、年年同期は十七インチ〇二の降雨量であつた。

レタース植付

ハンボルト郡のロレタ、アーカタ、ファーン、ブリッヂ地方では四月一日から三百エーカーのレタース植付を開始したが、九十日後には收穫を了して、そのあとへカリフラワーを植付けるであらうと

罌粟はなぜ紅い（12）

宇野千代作

生きて行く

伊之助（六）

「さあ早う、馬車の立場までゆきまさうか。あるけますか、轉んでは駄目ですよ。」

「さあ早う、馬車の立場までゆきまさうか。あるけますか、轉んでは駄目ですよ。」

「お掛けなさいまし。」

「伊之さま、こゝでもよいとお茶を賣つて行きませふ。」

だが、おかみはじろりと上眼遣ひに伊之助の風體を見たのである。笑はなかつた。（一目見て彼女はこの客はいまこの門をくぐつて來たかを了解したのであつた。）——伊之助はよはよはしく微笑した。

「直ぐ行かうよ、お染。大丈夫だよ、俺ア。」

「さうですかな。そいじゃ兄さん、すぐ行つて貰ひませうか」

「ようし來た」

若い御者は急いで馬をひいて來た。「もう、もう、好い天氣だ、馬まではしやいでやがる

「さあ、早うお出でなされ。」

「うん、——俺ぁ病人のやうに見えるか。」

「何、達者さうに見えますがの。でも急に元氣を出しては不可ませんでの、充分家で休んでなされ。」

「うん、——錄は學校へ出さるか。」

「錄さはもう、來年が中學ですが、見ちがわるやうに大きうなつて、いまじや貴方、庭の掃除でも風呂の水くみでもみなやつて下さるがの、ほんに近所のほの者じや。納屋にも貴方、今年は冬の焚ものがうんと積んでありますで、」

「うん、」

「私は嬉しうて——もう樂しみなこと許りじやで、」

「うん、」

立場にはもう馬車の用意が出來てゐた。その馬車で、郵便の出る小驛まで十二三町は行かねばならぬ。若い御者は茶店の婆に何にこしをかけてたばこを吸つてゐた。おかみは襷がけでまだ朝の掃除をしてゐたが、ふと近付いて來る お染の姿を見付けると愛想の好い笑顏をして出迎へた。

伊之助はひくい聲で訊いた。

「俺が今日歸るのを、錄は知つてゐるか。」

こしもかけず伊之助はぼんや空に向けてゐた。はだかになつた公孫樹の並木の梢。その梢の上をぬけて高い刑務所の煙突が見える。陽があたつてゐる。その上につき剩した無數の針。それにもぎらぎらとひかれてゐる。俺はいま、あそこから出て來たのだ。——歡喜の代りにそこ知れない暗鬱な感情が伊之助の胸をしめつけたのであつた。

「ばかばかか。」——馬車は明快なおとをたてゝ裏街道をとんでゆく。田圃は一面に黃ばんだ稻白い野菊。

「お染」

伊之助はぼんやり空を見つめた。

太陽は
自然の香氣を
此煙草に
惠む

黃金色のトルコ煙草の葉とビロードの樣に手觸りのいゝ茶褐色の內地煙草の葉とがキヤメル卷煙草の原料として選まれる以前夙に大自然の煉丹はわれわれの到底眞似の出來ない奇蹟的天惠を煙草に與へて居る。

どんな小さい葉の細胞でも燦として光澤がある——清くして純なる太陽の活力を精一杯に吸收して！

キヤメル製造の秘訣は軟か味、輕快味及香氣を持たせる点にあり——一口に言へば太陽に依りて成育された煙草の自然的風味を完全に保存し發展せしむる——而して是等を手觸りのよい氣持のいゝ調和に依り且つ產業界に最も近代式として知られて居る方法で有名な卷煙草キヤメルを製出する。

一服のキヤメル卷煙草の中に貴下は自然の風味を發見するであらう。

CAMELS

喫煙を樂しむ爲めの眞の風味

© 1930, R. J. Reynolds Tobacco Company, Winston-Salem, N. C.

桑港旅館組合

（御用の節は必ず當組合の會員に入會の者を再び國籍に並に許可申請の上完全なる最高級手數料にて御用命の程願ひます）

23 South Park Tel. SUtter 8081 永本旅館
102 South Park Tel. SUtter 8501 防長旅館
2055 Bush St. Tel. Fillmore 6359 田村旅館
106 South Park Tel. DOuglas 7327 肥後屋ホテル
10 South Park Tel. KEarny 2729 熊本屋
1701 Laguna St. Tel. WEst 2353 加州ホテル
1523 Geary St. Tel. WEst 6939 南海屋
1623 Buchanan St. Tel. WEst 5548 紀の國屋
1734 Post St. Tel. WEst 1991 ミカドホテル
1651 Post St. Tel. WEst 1118 安藝ホテル
1551 Laguna St. Tel. WEst 5215 日本ホテル
1645 Buchanan St. Tel. WEst 3449 エビスホテル
498 South Park Tel. DOuglas 4898 近江屋旅館
1570 Buchanan St. Tel. WEst 3223 北米旅館
714 Franklin St. Oakland Tel. 2572 草野ホテル

御投資は今!!

正しい判斷を下すには、精密なる調査と、多年の經驗とが必要であります特に投資株式選擇の場合に於て然りといたします投資に關し正しい判斷を求めらるゝ方は當店へ御相談を願ひます。

何株がよいか？
御相談は當店へ

株式
公債
桑港本店
羅府出張所

博信社

811-819 Pacific Bldg. Market and 4th Sts. San Francisco, Calif. (Phone Douglas 3294-3295)
117½ Weller St. Los Angeles, Calif. Phone Mutual 5539

HOTEL HIROSHIMA CLUB
Yokohama Japan
日本——アメリカの往復に最も便利な横濱で最も理想的な旅館 廣島倶樂部
責任者 駐三等 湯淺凡平 横濱市野毛町一丁目 電話長者町3三五二五

種子 卸 小賣

佛國產セロリー種子 封入一斤袋入
レタス 早生 ニユーヨーク
ニユーヨークスペシヤル古種
其他日米各野菜種子
日英說明附特價表 無代進呈
ホリスター種子物園
經營僅か廿七年間
園主 山中丈吉
Hollister Seed Co.
P. O. Box 180 Hollister, Cal.

種子 卸 小賣

本場のギルロイで沿岸一本大中最大の種子生產販賣者たる
グロアー種子株式會社
Growers' Seed Co.
P. O. Box 681 Gilroy, California

水探し 農業家への大福音

如何に水の乏しい土地でも最大多量の灌漑水を極淺い所で探し出し無益の費を省て上ます私は探し油器の發明家で又探水器も作製し之を水探しに用ひます水や油が地下に在るその深さが例へ幾千呎でも正確に測定します已に當沿岸丈けで三百の立派な產水井が私の妙技を明かに證明せり 料金一件五十弗以上 加州サンオン森安丈之助 P. O. Box 257 Tel. 47 San Juan B. Calif.

廣告は無言のセールスマンなり
日米新聞社營業部

N. Y. K. LINE

桑港出帆廣告 日本紀十五年

船名	入港	羅府發	桑港發
秩父丸	四月十七日	四月廿三日	四月廿六日
天洋丸	四月廿五日	四月卅日	五月三日
龍田丸	五月八日	五月十四日	五月十七日
春洋丸	五月十六日	五月廿一日	五月廿四日
淺間丸	五月廿二日	五月廿八日	五月卅一日

△南米線▽
銀洋丸 五月八日 五月九日（南米行）

切符申込は桑港旅館組合へ
シヤトルより月二回定期の客船あり詳細は弊社へ

桑港マーケット街五五一 電話サター三九〇〇
日本郵船株式會社

TAMURA HOTEL
PHONE FILLMORE 6359
2055 BUSH ST., S. F.

桑港ブツシユ街二〇五五
電話フイルモア六三五九
——（各汽船會社切符取扱所）——
田村ホテル
館主 田村信吉

◎明治十八年二月より今日迄の日、布、米間汽船發着及び船名の記錄あり
◎再入國パーミット出願、出國手續、稅關、其他移民事項一切迅速、丁寧に取扱ふ

大阪商船

船名	桑港發	羅府發	横濱着
日本丸	四月廿六日	五月十三日	
はまにも丸	五月十七日	六月十三日	
はわい丸	六月廿八日	七月十六日	
日本行			
あらびや丸	五月	四月	
ろんさん丸	五月	九日	
ありぞな丸	五月	十七日	

倫敦丸、巴里丸は晚春頃出帆三等設備無し

OSAKA SHOSEN KAISHA
111 W. 7th St., Los Angeles

8013 AVALON BLVD. LOS ANGELES, THornwall 4835
野菜種子專門、驅虫藥卸小賣、糸類、ラフィア、金魚、小鳥部
「タネ」三田村種苗商會
殺切第一農家の御相談に應ず

DOLLAR STEAMSHIP LINE
311 California St., S. F. Calif.

桑港、羅府、東洋間

船名	桑港着	羅府發	桑港發
タフト號	四月十六日	四月廿一日	四月廿五日
ゼフアソン號	四月三十日	五月五日	五月九日
ジヨルソン號	五月十三日	五月十二日	五月十六日
リンカーン號	五月十四日	五月十九日	五月廿三日
フイルモア號	五月廿七日	五月廿六日	五月三十日
マデソン號	五月廿八日	六月二日	六月六日

ダラー汽船株式會社
電話ダヴンポート六〇〇〇

東洋各種菜種子と農具肥料殺蟲劑
行商撰資
SEEDS CHOICED AND TESTED 種子
735 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
社給供專賣元
L. A. FARMER SUPPLY C2

南加版

ラヂオ界の權威者 ソートレーヤ 前科 橋本大五郎 イ・ゼ・メ・リン
監査 ナサニエル ボールドウイン
申込所 羅府東一街二四七 木野藥店内 東洋電出部主任 迎田勝馬
株式會社增資株發賣
總代理人 清原園藏

學園長の家庭問題と奇々怪々な金錢授受事件

現金二百弗とチェッキの行衛？

本紙既報「學園長にからまる」事件記事に關し、上町第二學園に郷定正氏は本日來社し記事中堀米學園長（假名）と同じ七年前渡米を齎ら同じ三十才、昨年歸國して本年二月再渡米し前にパサデナ學園に勤めたことあり南加大學在學中さて同事件の主人公堀氏でないことが明かにして貰ひたいと懇談されたが、勿論同氏の事ではない。本社では尚他の學園關係者のため今回の經路が總て變表する事とした。

右記事は廿一日正午新世界支社に山内記者より當支社へ突如電話で「學園長の家庭問題と奇々怪々な金錢授受事件」と題する記事を送越し來たり、直ちに取扱ふには大きすぎる事件があるので各紙同時に發表したいから是非來て欲しいとの事に當支社より坂井記者が出向いたところパサデナ學園長加藤氏夫人と、西羅府學園長堀越氏關する鄭重な電稿を見せ神聖な學園に動めある者、類はしい事件を起し、再度米國の土踏まぬ條件で歸國した加藤夫人が再渡米しやうとしてゐる。自分のところでは今日の通信としても遺憾である。羅府の同日報紙は明日内容を語ります。

一件書類は確かであるから高等警官に自分（山内氏）の方で引受けた。

そこで坂井より再ニタメを押し（大半、羅府在米記者同盟）金部假名）の學園名を日米に發表しない旨で別れた。所が不思議にも水曜日新世界南加欄記事は全然異の加藤氏がロング

▲山内氏 東洋大學卒業、佛教開教使、新世界支社主任、加藤、三谷、氏の親友なり。

▲水戸氏 新世界支社主任、加藤、三谷氏等と親友。

▲米田氏 新世界支社集金係

▲滋賀縣人で東洋大學卒業 塚越興平氏 西羅府學園長 加藤氏と同縣人、駒場農科大學出身

▲池田順教師 蓮教會開教使 加藤氏とは同宗開教使の故に親交のり

▲三谷此治 モンテベロ蔵組合幹事 東洋大學卒業、加藤氏の親友

▲加藤貫明氏 バサデナ學園長 前記の氏夫人と、西羅府學園長堀越氏關する鄭重な電稿を見せ

▲バサデナ學園長 神聖な學園に動める者、類はしい事件を起し、再度米國の土踏まぬ條件で歸國した加藤夫人が再渡米しやうとしてゐる。自分のところでは今日の通信としても遺憾である。羅府の同日報紙は明日内容を語ります。

▲堀越興平氏 西羅府學園長 加藤氏と同縣人、駒場農科大學出身

▲池田順教師 蓮教會開教使 加藤氏とは同宗開教使の故に親交のり

▲三谷此治 モンテベロ蔵組合幹事 東洋大學卒業、加藤氏の親友

▲米田氏 新世界支社集金係

▲水戸氏 新世界支社主任、加藤、三谷、氏の親友なり。

▲山内氏 東洋大學卒業、佛教開教使、新世界支社主任、加藤、三谷、氏の親友なり。

にして今度ロングビーチ日蓮幹事學園長に推薦された。

塚越兩氏等に質したところ實に奇怪至極な內情が判明した。

ビーチ學園長と決定し「同會の悦びたるは殊の他！」加藤氏は「語れ云々」とあるので早速加藤氏に

「ビーチ學園長と決定し「同會の悦びたるは殊の他！」加藤氏は「語れ云々」とあるので早速加藤氏に

塚越兩氏等に質したところ實に奇怪至極な內情が判明した。

表したいから是非來て欲しい旨の事と當支社より坂井記者が出向いたところパサデナ學園長加藤貫明氏夫人と、西羅府學園長堀越氏關する鄭重な電稿を見せ

表したいから是非來て欲しい旨の事と當支社より坂井記者が出向いたところパサデナ學園長加藤貫明氏夫人と、西羅府學園長堀越氏關する鄭重な電稿を見せ

神聖な學園に動める者、類はしい事件を起し、再度米國の土踏まぬ條件で歸國した加藤夫人が再渡米しやうとしてゐる。自分のところでは今日の通信としても遺憾である。羅府の同日報紙は明日内容を語ります。

一件書類は確かであるから高等警官に自分（山内氏）の方で引受けた。

そこで坂井より再ニタメを押し（大半、羅府在米記者同盟）金部假名）の學園名を日米に發表しない旨で別れた。所が不思議にも水曜日新世界南加欄記事は全然異の加藤氏がロング

ビーチ學園長と決定し「同會の悦びたるは殊の他！」加藤氏は「語れ云々」とあるので早速加藤氏に

ビーチ學園長と決定し「同會の悦びたるは殊の他！」加藤氏は「語れ云々」とあるので早速加藤氏に

右記事は廿一日正午新世界支社に山内記者より當支社へ突如電話で

右記事は廿一日正午新世界支社に山内記者より當支社へ突如電話で

本紙既報「學園長にからまる」事件記事に關し、上町第二學園に郷定正氏は本日來社し記事中堀米學園長（假名）と同じ七年前渡米を齎ら同じ三十才、昨年歸國して本年二月再渡米し前にパサデナ學園に勤めたことあり南加大學在學中さて同事件の主人公堀氏でないことが明かにして貰ひたいと懇談されたが、勿論同氏の事ではない。本社では尚他の學園關係者のため今回の經路が總て變表する事とした。

右記事は廿一日正午新世界支社に山内記者より當支社へ突如電話で

塚越學園長の話

ハイト、サバナ街上山内氏に手交、其後當時新世界支社になった米田氏の友人（某食料品店支配人）のチェッキ百弗（塚越氏に署名し現金百五十弗と共に同じ場所で十一月下旬山内氏に手渡しました。そのチェッキが不渡りだったらしく、其の後山内氏から再三再四督促、談話の結果「新聞に書くから電信してれ」と言はれたので、學園を本年一月末日辭職し現在の學園に國長をしてゐます。恩人の夫人と道ならぬ事をする樣な私ではありませんが、平地に波瀾を起し學園の名を傷けたくなかったばかりに心にもない證文に署名したのです。

暗涙にむせぶこの告白證文なるものについては廿一日午後一時當の山内氏が新世界支社に來て藤が日本へ歸ー離婚させるから四五百弗渡すべし」と迫られたので學園長といふ體面上苦しい中から百五十弗金策した。十一月十九日の夜十時ボイルである」と語つたものだ

加藤學園長の話

加藤學園長は廿三日午後三時四十分來社して語る

妻は精氣でなくなつたので昨夏時國

塚越學園長の話

塚越學園長は廿四日午前十時來社して涙を浮べて語る

私が縁人の加藤學園長のお宅に居た事も加藤夫人と懇意になったーといふ告白證文に署名した事も、現在にある通り事實です。併し事こゝに致ッて苦しい裏面の經路は私の病中の加藤夫人にあり親切を示して貰ひ、同夫人が三年七月病氣靜養のため歸國されて翌年十月末、突如新世界支社の水戸、山内、兩氏及び通れて加藤氏が來訪、私と夫人との仲を種々尋問されたので私は斷然否認しました。所が二日後、山内氏が來て前に聞に出さないでヘルプする」と脅迫、解決方法として「夫が日本へ歸ー離婚させるから四五百弗渡すべし」と迫られたので學園長といふ體面上苦しい中から百五十弗金策した。十一月十九日の夜十時ボイルである」と語つたものだ

加藤學園長の話

加藤學園長は廿三日午後三時四十分來社して語る

妻は精氣でなくなつたので昨夏時國

さて、其後水戸、山内、兩君から妻が在米中塚越君、懇ろにーーといふことを聞いても仲

塚越氏からの金は一體どんな性質のものか

そして如何にす可きものか

富の加藤、塚越兩氏及ひセンチ開教使、新世界支社主任、加藤、三谷、氏の親友なり。

ベロ學園長三谷此治氏、新世界支社水戸氏は二十四日午前九時安社水戸氏は二十四日午前九時

▲三谷此治 モンテベロ蔵組合幹事 東洋大學卒業、加藤氏の親友なり。

▲水戸氏 新世界支社主任、加藤、三谷、氏の親友なり。

▲米田氏 新世界支社集金係

▲塚越氏 現金で都合三百弗、チェッキ（桂氏振り出し）塚越氏を加へた百弗合計四百弗を山内氏

▲米田氏 新世界支社集金係

▲塚越氏 現金で都合三百弗、チェッキ（桂氏振り出し）塚越氏を加へた百弗合計四百弗を山内氏

裏書 百弗合計四百弗を山内氏

氏にやったその理由は前述）

水戸氏 その金は最初の百五十弗を加藤君の關係する塚越氏に渡し、五十弗は塚越君からの金とは承知してゐない。水戸君から受取つた百弗を加藤君に渡したのは、

加藤氏 水戸君から受取つた百弗は塚越君からの金とは承知してゐない。水戸君から受取つた百弗を加藤君に渡したのは、

水戸氏 表面上はその金の性質を知らなかったらが、事實上塚越君からの金だ。

加藤 氏、あなたは塚越氏からの金を受取る積りだったのですか？

加藤 断じて受取るぬ

記者 するとその金はどうなるだらうか

水戸氏 僕が塚越君から預かつたわけになるし、加藤君にやるべきものだから加藤君から

ことに話しをつけ山内が塚越君から受取つてきた金は出帆前日加藤君に百五十弗自分渡し、後の百五十弗と加藤君の自動車をうつた百四十弗と都合二百九十弗預かり、その中三谷氏、山内君は塚越君についてからバサデナの講演會（加藤氏の）グラージ代（十四弗）等をたし百七十六弗だけ自分の手もとにあるわけです。所が加藤君が歸來するや否や私に「チェッキを書いてくれ」との要求に憤慨しそのまゝになつてゐるが、私も事件解決の為め料亭で加藤氏と（飲食した）支拂等も二三百弗つかつてゐる。

この事件は加藤氏から貴方に依頼されたのですか

水戸氏 最初新世界支社の集金人をしてゐた米田さんとサンデーゴーに行つた折、その米田が塚越の親友だったので內情をすつかり聞いたので加藤君に話し、山内と私さ二人で塚越に交渉することになつたのです。尚チェッキは不渡りのまゝ現在までキープしてあります

塚越氏からの金は一體どんな性質のものか

そして如何にす可きものか

富の加藤、塚越兩氏及ひセンチ開教使、新世界支社主任、加藤、三谷、氏の親友なり。

ベロ學園長三谷此治氏、新世界支社水戸氏は二十四日午前九時安社水戸氏は二十四日午前九時

▲三谷此治 モンテベロ蔵組合幹事 東洋大學卒業、加藤氏の親友なり。

▲水戸氏 新世界支社主任、加藤、三谷、氏の親友なり。

▲米田氏 新世界支社集金係

▲塚越氏 現金で都合三百弗、チェッキ（桂氏振り出し）塚越氏を加へた百弗合計四百弗を山内氏

裏書 百弗合計四百弗を山内氏

氏にやったその理由は前述）

水戸氏 その金は最初の百五十弗を加藤君の關係する塚越氏に渡し、五十弗は塚越君からの金とは承知してゐない。水戸君から受取つた百弗を加藤君に渡したのは、

加藤氏 水戸君から受取つた百弗は塚越君からの金とは承知してゐない。水戸君から受取つた百弗を加藤君に渡したのは、

水戸氏 表面上はその金の性質を知らなかったらが、事實上塚越君からの金だ。

加藤 氏、あなたは塚越氏からの金を受取る積りだったのですか？

加藤 断じて受取るぬ

記者 するとその金はどうなるだらうか

水戸氏 僕が塚越君から預かつたわけになるし、加藤君にやるべきものだから加藤君から

フレスノ【廿五日】

萬國民族の熔化爐たるリンカン小學校

日本人子弟二百四五十名通學

▲謝恩＝校長訪日の議起る

日本人子弟(前號)二百名位としたが實際は二百四五十名を教養してゐる市内リンカン小學校には二十餘の各民族の子弟が通學してゐるが、尤も多數なのはイヤにロシア人(三百餘名)つぎは日本人、第三位が支那人である、その他につき詳細な統計を得ることが出來ねけれど、左の各民族子弟が教ゆられてゐる。

英國 セルビア 朝鮮 希臘
愛蘭土 アーメニア メキシコ
スラボニア アメリカ其他
西 デンマーク ニーグロ
シリア ポーランド ドイツ
コ スペイン 伊太利 佛蘭

この中に多數の混血兒のあることはいふまでもない……總生徒數は八百四十人……異なれる多數民族の子弟が机をならべて學習してゐるところ宛然たる世界の縮図である……扨かく各民族の熔化爐たる多數の子弟を教養して頂いてゐる學校に對し何か謝恩の道を講じたいとの眞面目な提唱なる日本人父兄が通信者の知れる範圍でも相當に多い……その謝恩の具體的方法として父兄及び卒業生より鉛筆或は校長より教師なり日本漫遊の旅費を供するといふのであるが、その如き企てが最近通信者の目に觸れただけでも二つある

一、櫻府リンカン小學校には謝恩會といふのを組織しハーブリー女史(校長)の今夏日本漫遊費として千五百弗乃至千七百五十弗を募りて贈呈するほか外務省、文部省、日米協會など宜を與へらるゝやう交渉する、同校長は六月十八日、桑港發の秩父丸に便乘し九月五日桑港着の天洋丸で歸米し、日本滯在一ケ月間といふのである(本紙サクラメント通信による)

二、沙港パシフィック小學校シャトル通信に左の記事を見る、メーハン校長の訪日が米親警のための資獻となり歸米後は來る二十九日(火)午後一時講演を試むるよし

サンノゼ角力大會

周知のことであるが、同胞兒童四百人を教へ子としてゐる當市四百人を教へ子としての校長スタフオード氏は過去十數年間同胞子弟を訓陶してゐるので、同胞の父兄と卒業生間に校長訪日の計畫は歓迎以前からあつたが、愈々本年夏休みに四週間日本漫遊のことを非公式に校長に申し込んだところ快諾を得たので、二十日午後八時日本商業會議所に父兄卒業生大會をひらき協議の上具體化することになつたと

教育に熱心でかつ師恩に酬ひんとする志にあつい父兄及び卒業生は周知のことであるが、同胞兒童四百人を教へ子としてゐる當市四百人を教へ子としての校長スタフオード氏は過去十數年間同胞子弟を訓陶してゐるので、同胞の父兄と卒業生間に校長訪日の計畫は歓迎以前からあつたが、愈々本年夏休みに四週間日本漫遊のことを非公式に校長に申し込んだところ快諾を得たので、二十日午後八時日本商業會議所に父兄卒業生大會をひらき協議の上具體化することになつたと

教育に熱心でかつ師恩に酬ひんとする志にあつい父兄及び卒業生は周知のことであるが、同胞兒童四百人を教へ子としてゐる當市四百人を教へ子としての校長スタフオード氏は過去十數年間同胞子弟を訓陶してゐるので、同胞の父兄と卒業生間に校長訪日の計畫は歓迎以前からあつたが、愈々本年夏休みに四週間日本漫遊のことを非公式に校長に申し込んだところ快諾を得たので、二十日午後八時日本商業會議所に父兄卒業生大會をひらき協議の上具體化することになつたと

センセーションを起したこと

サンノゼ角力大會

カ面に行はれた盛會であつたが天賞、フレスノ書店、酒井商店、宇田、山本兩夫人、行武、松本、二氏等より金品の寄贈のありたり

●日曜の組合觀音 ▲午前九時半 ▲午前十時半 日曜學校 ▲午前十時半 禮拝說教「熱き心」 島牧師 ▲午後七時半 「青年共勵會」 ▲午後八時 傳道說教「信仰の歩み」 島牧師

ボールス通信

▲學園父兄會 ボールス學園父兄會を來たる廿七日(日)午後二時より學園内で開催するにより父兄は洩れなく來會せられたしこと。

オークランド

●後援の人 來る二十七日曜日夜ニコニコホールで催す山口氏主宰の慰藉會は故磯川氏の第二夜なる方々は遠藤菊造、上原喜久太、村越啓太郎、鶴木健太郎、村越啓太郎、田邊一郎氏にして多數の人々の來聽を希望すと。

●家庭新婚會 竹下鄙馬氏方にて催ふすべき王府美以教會の家庭新婚會は故磯川氏の第二夜なるに借り入れるやう交渉し若不可能の場合はカーン公園に交渉すること一、五月一日までに各青年會の來會者は金瀬幹事に通知すること一、同幹事のアドレスは Rt. 9 Box 655, Fresno. Tel. 135-F-2

一、レフレシメント副委員長として神川英一君を挙ぐ

一、掃除委員として各青年會より三名づつを選出すること

第八回卒業式

和田美術裁縫院の第八回卒業式挙行されるがプログラム左の如し

司會辭 嵐宅民子▲唱歌(ピアノ松村操)生徒一同▲證書授與及び訓話 和田隣子寄附

●結婚式 王府第七街花園長三郎氏長男讓治氏は本市スター松岡清次郎氏三女君子嬢と嫁娶の聲の光」生徒一同▲唱歌「中のさつき今画アラメダ南美以教會の藤井牧師司式して華燭の典を挙げたりと

●辻寫眞機と無料寫眞機 イーストマン寫眞機會社は創立五十年記念最品を今年十二歳の男女に供(一九一八年)に同社製の寫眞機および フィルム一個づつ無料贈呈することとなり王府にては右寫眞機を來る五月一日より分配するよしなれば右年齢の人は奮ひ出でよ

●寄附 アポ市の知古敏子嬢は日本訪問記念として金五弗、教會へ寄附

●寄附 アポ市の知古敏子嬢は日本訪問記念として金五弗、教會へ寄附

●賀附 納會用の棚 價格金二十弗 永利鑛吉氏

●佛教婦人會歓送迎會 王府佛教婦人會新會員十四名の歓迎会を引き立てたり、盡べ共は必數の來會者ありしことを當事者一同感謝しなれり

●寄附 納會用の棚 價格金二十弗 永利鑛吉氏

●佛教婦人會歓送迎會 王府佛教婦人會新會員十四名の歓迎会を引き立てたり、盡べ共は必數の來會者ありしことを當事者一同感謝しなれり

●賀圓 天長節當日午後六時より一時間會館において日本人會主催のもとに隨意遙拝一般會員の全拝を希望す

●賀圓 天長節當日午後六時より一時間會館において日本人會主催のもとに隨意遙拝一般會員の全拝を希望す

●天長節 當日二十九日午後三時より一時間會館において日本人會主催のもとに隨意遙拝一般會員の全拝を希望す

●感謝茶話會 去る日曜日夜當地日本人學園父兄會は今回三四ケ月の慶定にて毎月を訪問される本庄敬男氏の遊別茶話會が開催されたり、神前氏司會にて井川、中村諸氏の遊別の辭あり本庄氏の謝辭あり二次にうつり歓談裡に散會せりと

アルバラド

●感謝 去る十九日本人會主催の遙拝式舉行つき學園關係者は是非共金拝せられたし、かつ第二式餘興として大西郷の活動寫眞を映寫することとなりなる故父兄外の諸氏も誘ひ合され出席されたし

●感謝 去る十九日本人會主催の遙拝式舉行つき學園關係者は是非共金拝せられたし、かつ第二式餘興として大西郷の活動寫眞を映寫することとなりなる故父兄外の諸氏も誘ひ合され出席されたし

ロスアルト便り

●感謝 去る十九日夜當地本人學園父兄會は今回三四ケ月の慶定にて毎月を訪問される本庄敬男氏の遊別茶話會が開催されたり、神前氏司會にて井川、中村諸氏の遊別の辭あり本庄氏の謝辭あり二次にうつり歓談裡に散會せりと

灣東眞佛教會

釋尊降誕祭の盛況

去る四月二十日午後より常教會および所屬關團合同にて釋尊降誕祭の慶讃法要ならびに祝賀演藝會を開催し第一式慶讃法要は西出氏司會となり飾られ花御堂の中に灌佛會を終はり各代表の祝辭および藤村開教使の法話のち末廣開教使の挨拶ありて、第一式を閉じ一同赤飯の饗應に移り演藝會は森谷氏司會のもとに日を追うて引きつゞき第二式の祝賀會は故磯川氏の第二夜なる方々は遠藤菊造、上原喜久太、村越啓太郎、鶴木健太郎、村越啓太郎、田邊一郎氏にして多數の人々の來聽を希望すと。

●後援の人 來る二十七日曜日夜ニコニコホールで催す山口氏主宰の慰藉會は故磯川氏の第二夜なる方々は遠藤菊造、上原喜久太、村越啓太郎、鶴木健太郎、村越啓太郎、田邊一郎氏にして多數の人々の來聽を希望すと。

●家庭新婚會 竹下鄙馬氏方にて催ふすべき王府美以教會の家庭新婚會は故磯川氏の第二夜なる方々は遠藤菊造、上原喜久太、村越啓太郎、鶴木健太郎、村越啓太郎、田邊一郎氏にして多數の人々の來聽を希望すと。

●松本氏の怪我 なかくコンロード地方にありかつては同地日本人會の幹事をつとめ、目下農業に從事する松本茂氏はトメトの栽培中に馬のため怪我をなし、目下臥床中なるが、全癒までには約一ケ月を要すべしとのこと

●平井氏 平井佐太郎氏は今回日米紙上にて地方出張員として活動するはずなれば、訪問の節は何分よろしく引立ての程をお願ひする次第なり

●賀附 アポ市の知古敏子嬢は日本訪問記念として金五弗、教會へ寄附

●結婚式 王府第七街花園長三郎氏長男讓治氏は本市スター松岡清次郎氏三女君子嬢と嫁娶の聲の光」生徒一同▲唱歌「中のさつき今画アラメダ南美以教會の藤井牧師司式して華燭の典を挙げたりと

●辻寫眞機と無料寫眞機 イーストマン寫眞機會社は創立五十年記念最品を今年十二歳の男女に供(一九一八年)に同社製の寫眞機および フィルム一個づつ無料贈呈することとなり王府にては右寫眞機を來る五月一日より分配するよしなれば右年齢の人は奮ひ出でよ

●賀附 アポ市の知古敏子嬢は日本訪問記念として金五弗、教會へ寄附

●賀附 納會用の棚 價格金二十弗 永利鑛吉氏

●佛教婦人會歓送迎會 王府佛教婦人會新會員十四名の歓迎会を引き立てたり、盡べ共は必數の來會者ありしことを當事者一同感謝しなれり

●賀圓 天長節當日午後六時より一時間會館において日本人會主催のもとに隨意遙拝一般會員の全拝を希望す

●感謝 去る十九日本人會主催の遙拝式舉行つき學園關係者は是非共金拝せられたし、かつ第二式餘興として大西郷の活動寫眞を映寫することとなりなる故父兄外の諸氏も誘ひ合され出席されたし

●感謝 去る十九日本人會主催の遙拝式舉行つき學園關係者は是非共金拝せられたし、かつ第二式餘興として大西郷の活動寫眞を映寫することとなりなる故父兄外の諸氏も誘ひ合され出席されたし

●天長節 當日二十九日午後三時より一時間會館において日本人會主催のもとに隨意遙拝一般會員の全拝を希望す

アルバラド

●感謝 去る十九日本人會主催の遙拝式舉行つき學園關係者は是非共金拝せられたし、かつ第二式餘興として大西郷の活動寫眞を映寫することとなりなる故父兄外の諸氏も誘ひ合され出席されたし

ロスアルト便り

●感謝 去る十九日夜當地日本人學園父兄會は今回三四ケ月の慶定にて毎月を訪問される本庄敬男氏の遊別茶話會が開催されたり、神前氏司會にて井川、中村諸氏の遊別の辭あり本庄氏の謝辭あり二次にうつり歓談裡に散會せりと

●感謝 去る十九日夜當地日本人學園父兄會は今回三四ケ月の慶定にて毎月を訪問される本庄敬男氏の遊別茶話會が開催されたり、神前氏司會にて井川、中村諸氏の遊別の辭あり本庄氏の謝辭あり二次にうつり歓談裡に散會せりと

●日曜學校 ▲午前十時半 禮拝說教「熱き心」 島牧師 ▲午後七時半 「青年共勵會」 ▲午後八時 傳道說教「信仰の歩み」 島牧師

ボールス通信

▲學園父兄會 ボールス學園父兄會を來たる廿七日(日)午後二時より學園内で開催するにより父兄は洩れなく來會せられたしこと。

オークランド

●後援の人 來る二十七日曜日夜ニコニコホールで催す山口氏主宰の慰藉會は故磯川氏の第二夜なる方々は遠藤菊造、上原喜久太、村越啓太郎、鶴木健太郎、村越啓太郎、田邊一郎氏にして多數の人々の來聽を希望すと。

●家庭新婚會 竹下鄙馬氏方にて催ふすべき王府美以教會の家庭新婚會は故磯川氏の第二夜なる方々は遠藤菊造、上原喜久太、村越啓太郎、鶴木健太郎、村越啓太郎、田邊一郎氏にして多數の人々の來聽を希望すと。

●松本氏の怪我 なかくコンロード地方にありかつては同地日本人會の幹事をつとめ、目下農業に從事する松本茂氏はトメトの栽培中に馬のため怪我をなし、目下臥床中なるが、全癒までには約一ケ月を要すべしとのこと

●平井氏 平井佐太郎氏は今回日米紙上にて地方出張員として活動するはずなれば、訪問の節は何分よろしく引立ての程をお願ひする次第なり

●賀附 アポ市の知古敏子嬢は日本訪問記念として金五弗、教會へ寄附

●賀附 納會用の棚 價格金二十弗 永利鑛吉氏

●佛教婦人會歓送迎會 王府佛教婦人會新會員十四名の歓迎会を引き立てたり、盡べ共は必數の來會者ありしことを當事者一同感謝しなれり

●賀圓 天長節當日午後六時より一時間會館において日本人會主催のもとに隨意遙拝一般會員の全拝を希望す

●感謝 去る十九日本人會主催の遙拝式舉行つき學園關係者は是非共金拝せられたし、かつ第二式餘興として大西郷の活動寫眞を映寫することとなりなる故父兄外の諸氏も誘ひ合され出席されたし

●天長節 當日二十九日午後三時より一時間會館において日本人會主催のもとに隨意遙拝一般會員の全拝を希望す

アルバラド

●感謝 去る十九日本人會主催の遙拝式舉行つき學園關係者は是非共金拝せられたし、かつ第二式餘興として大西郷の活動寫眞を映寫することとなりなる故父兄外の諸氏も誘ひ合され出席されたし

ロスアルト便り

●感謝 去る十九日夜當地日本人學園父兄會は今回三四ケ月の慶定にて毎月を訪問される本庄敬男氏の遊別茶話會が開催されたり、神前氏司會にて井川、中村諸氏の遊別の辭あり本庄氏の謝辭あり二次にうつり歓談裡に散會せりと

●感謝 去る十九日夜當地日本人學園父兄會は今回三四ケ月の慶定にて毎月を訪問される本庄敬男氏の遊別茶話會が開催されたり、神前氏司會にて井川、中村諸氏の遊別の辭あり本庄氏の謝辭あり二次にうつり歓談裡に散會せりと

苺人夫募集

人員缺乏に就き苺摘採者大至急募集す高給を支拂ふ

申込所 サンノゼ市北六街 山口屋

◇フレズノ欄

布市エフ街九四九 宣話 二一三八一八 布市支社

銘茶一湖月堂 電話二一九九二〇

値段は御好通り御相談に應ます ウエスト サイド 葬儀社 208 E St. Fresno, Cal. 404 F St. Fresno 2-4810

スエ小此木病院 電話(住宅)二一四七四一

廉價で取扱は鄭重 J. M. Lane Undertaker 1805 Van Ness Ave., Fresno Phone 2-2727 or 2-5161 ライル葬儀社

布市F街九二〇 電話二一三七二二

◇御祝儀並に御法事用 銘茶 柏屋 フポカーン街一四三 電話二一三七三

◇サンノゼ欄

北第五街五四五 電話コンピレ四三九 佐市支社

電話 二一三七二二 病院

佐市北五街五八〇 中原齒科醫院 中原久一 電話パラード一五七〇

◇オークランド欄

王府第六街七四六 電話ハラデイ四三五七 王府支社

為眼鼻喉門醫 上原久雄 王府第七街四三〇 電話ハラデイ四三五七 住宅電話オークランド二〇五〇

王府第六街一六五 為產婆 山崎シモ 電話レーキサイド四五三六

電話ハラデイ九七二九引越遠星 王府フランクリン街八一四 辻寫眞館

DIETZ MOTOR CO. 2318 Central Ave., Alameda. Ford 經濟的及實用向フード自動車を容易な方法で提供致します 一ケ月保險を附け修繕致します 日本人部主任 神崎清 電話アラメダ二〇〇二一

1912 Telegraph Ave., Oakland Tel. Holiday 3776 イースタン洋服店 藤森

日本人の支那料理 美洲樓 王府第八街四一五 主人 尾立 電話ハラデイ一六一〇

王府アベニュー街九〇五 電話レーキサイド八八五九 山田醫院 眼大醫學士 山田宗三郎

王府第八街百三十一番 (マデイン六國郵) 藤森醫院 醫學士 藤森直利 電話ハラデイ六三四八

王府第七街二四三 本店 王府第七街四三〇 電話ハラデイ一九四八 河村齒科醫院

サンノゼ北第四街五九八 日本人病院 電話パラード一金二五

サンノゼ南海屋別館 中田長吉

新開業 鍼灸マッサージ

人生は幸福を第一と致します、病を持つて居る事は不幸此の上もありません健康に勝れば総ての苦悩は去り富は増し苦の生涯は樂天地と化します

私は多年の經驗により鍼灸マッサージにて如何なる病氣にても取り去る事が出來ます一回の治療代金壹弗五十仙、難症患者と雖も落膽する事なく是非御試しを願ひます

内科、眼病、鼻喉病、肛門病、生殖器病、耳鼻喉病、婦人病、小兒病、神經痛、脱毛其他一切に効あり

マウンテンビュー市 ブッシュ街二六七電話二二九八

灣東商會 本店 王府第七街四三〇 電話ハリデー一九四八 支店 第八街三八〇 電話レーキサイド一七二九 住宅 電話ビードモント一九七九

金銀寶石商 中村時計店

日米ドラグ

1426 Tulare St. Fresno Cal.

クスリ くすり

月經滯りは コメット月やくく丸

御眼用で良結果が得られます。本藥は効果確實なるが故に姙娠をなほ為の御婦人方は用ひてはなりません

ヴァイタピン錠 六十粒 五弗 百卅粒 十弗

本劑は理想的の强精劑としてその効力神秘です

金製ペサリ(一名サンガーピン)

……本店は絶對秘密を厳守致します……

△和洋藥品、男女用ゴム製品色々

クスリ くすり

クスリ くすり

松竹キネマ優秀映畫

陸の王者 快男兒 鈴木傳明主演

牧野プロダクション作製

忠臣藏(七段目) 荒木忠三郎主演

於金門ホール 四月二十七日(日曜) 同 二十八日(月曜)

両夜正七時開演

説明 桃中軒浪右衛門

主催 協和學園

食慾が減退し、胃腸の弱る時には

御多福印の

▲うどん ▲素麺

チャウメン用各種

登録商標

米國到る所の日本人食料品店にあり最寄の商店にて求め下さい

麵類製造元祖 株式會社 信濃商會 加州オークランド

サクラメント支社 電話 三〇六六 【廿六日】

廿五のハイ校 音樂團競技會

千三百名からの生徒集る 來るべき音樂週の序曲と

全米音樂週は來五月四日より向子孫とは吉永明吉、廣澤楠太郎かふ一週間都出村邑到るところ南民の媒介を今回婚約成立したと開催さるべき本二十六日午前八時より市公會堂において中加、北加二十五校のハイスクール音樂團の競技會はじまり夜氏の母堂は昨二十五日宮腸破裂分に亙つて其音樂生徒數千三百名で三千餘名の聽衆詰かけてゐる。このほかに音樂週の積もりであるさうだ

●澤村氏母堂大臣、當地サクラメントの農業家高知縣人澤村繁藏氏の母堂は昨二十五日宮腸破裂し、たゞちにサター病院に入院しハリス及び宮崎兩醫師の切開手術を受けたが經過良好なり

●岡田夫人歸國　市内ろくろ店の岡田治郎氏夫人は子供同伴で國許の都合により來る五月卅一日發の淺間丸で一時歸國すべしと

●當市住友銀行支配人平岡敏之氏は二十六日サクラメントサイドブルバード三千六百番に住宅を移轉した

●平岡氏轉宅

櫻府同胞の天長節祝賀に

中老連も芝居を演ずる

來る二十九日の火曜午後七時よりエル街ボクシングホールで櫻府市内同胞の天長節奉祝會餘興には青年組が新劇を演ずべきことが報ずるとのこと、右に對し中老連も負けてをらずの「召集令」二幕物を演ずる由で登場希望の俳優以外に多くの四名からの多數にのぼる目熱心に練習古ん顔みながら盛んに喜劇を演じてをるとの二十五日の夜の「江戸見物」を何れもウヲドランド青年會に寄附

●家庭働き婦人用　市内二人暮しの開散な白人家庭に朝と晩だけのクラクと少しのハウスワークをしてくれる日本婦人求むしと月給四十弗、希望者は官崎ドクター迄申込まれたし

ウヲドランドの天長節奉祝さ

其日の同胞野遊會

ウヲドランドの同胞は本二十七日の日曜午前十時よりキャースクリーク（櫻府の郊外）神社において天長節奉祝を挙行し午後よりは餘興として其處で野遊會を催し一日の清遊を愉しむなるが運動競技の賞品は自辨ほど調つてゐる故日は各自辨ほど持參して午前九時までに永田氏又は羅本氏宅前まで參集されたば乗物の便ありと雨天ならば天長節奉祝會に止め野遊會は後日に延期すべしと

●盛大なイースター祭　當地美以教會にては既報のごとく去る廿五日（廿四日）

天長節遙拜式

フロリン日會

フロリン日本人會主催にて來る二十九日の火曜午後八時より同地學園ホールにおいて天長節遙拜式を挙行し終つて種々の面白き餘興あれば同胞多數の參列を希望する由

●村本勉氏結婚　當地リバサイドの農業家村本三七氏長男村本勉君は大下政治郎、藤本半槐、參氏に去る週間右脚切斷手術をなるなるが其の結果良好なりと。

●愈々農閑多忙　當地方果樹園に二三日この方暖氣にてエンジンやサイエリー國のごとき俄に多忙をきはめボーイの需要も多數なれば金儲けのボーイ諸

●三浦君と砂原嬢婚約　デキソンの吉永氏方の廣島縣人二浦洋氏と當市旭ギャスリン、ステーションの砂原晉吉氏長女砂原初

●新版繪葉書　當地市本商店には五月號の諸雑誌到着店頭をかざる。支社にキング一部寄贈さる

●國勢調査について　今回米國政府執行年九百卅年度の國勢調査報告書に漏れの方は此の際すゝん

櫻府同胞の天長節遙拜式

千三百名からの生徒集る 來るべき音樂週の序曲と

全米音樂週は來五月四日より向子孫とは吉永明吉、廣澤楠太郎かふ一週間都出村邑到るところ南民の媒介を今回婚約成立したと開催さるべき本二十六日午前八時より市公會堂において中加、北加二十五校のハイスクール音樂團の競技會はじまり夜氏の母堂は昨二十五日宮腸破裂分に亙つて其音樂生徒數千三百名で三千餘名の聽衆詰かけてゐる。このほかに音樂週の積もりであるさうだ

●澤村氏母堂大臣、當地サクラメントの農業家高知縣人澤村繁藏氏の母堂は昨二十五日宮腸破裂し、たゞちにサター病院に入院しハリス及び宮崎兩醫師の切開手術を受けたが經過良好なり

●岡田夫人歸國　市内ろくろ店の岡田治郎氏夫人は子供同伴で國許の都合により來る五月卅一日發の淺間丸で一時歸國すべしと

●當市住友銀行支配人平岡敏之氏は二十六日サクラメントサイドブルバード三千六百番に住宅を移轉した

●平岡氏轉宅

櫻府同胞の天長節祝賀に

中老連も芝居を演ずる

來る二十九日の火曜午後七時よりエル街ボクシングホールで櫻府市内同胞の天長節奉祝會餘興には青年組が新劇を演ずべきことが報ずるとのこと、右に對し中老連も負けてをらずの「召集令」二幕物を演ずる由で登場希望の俳優以外に多くの四名からの多數にのぼる目熱心に練習古ん顔みながら盛んに喜劇を演じてをるとの二十五日の夜の「江戸見物」を何れもウヲドランド青年會に寄附

●家庭働き婦人用　市内二人暮しの開散な白人家庭に朝と晩だけのクラクと少しのハウスワークをしてくれる日本婦人求むしと月給四十弗、希望者は官崎ドクター迄申込まれたし

●盛大なイースター祭　當地美以教會にては既報のごとく去る廿五日（廿四日）

●右脚切斷　在スーン、アスパラ園經營の廣島縣人野澤杉松氏夫人は一週間以前足部のコーンを切開して以來それよりブラボイズン病になり出發レーン病院に入院治療せしも病毒遂に爲それを防止するは脚部切斷するにあらざれば生命にもかはるとの醫師の意見にしたがはるとの醫師の意見にしたがはるとの醫師の意見にしたが

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10,953. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIF., SUNDAY, APRIL 27, 1930.
Copyright 1930 By the Japanese American News
Per Year $11.00
Per Month $ 1.00

3 DIE WHEN AUTO HIT BY TRANSIT CAR

Fujiwara, Farmer In Perkins, Killed With His Two Sons

Special To the Japanese American News

SACRAMENTO, April 26—Their automobile hurled by an electric train, Koki Fujiwara, 47, Perkins farmer, and his two sons, Kiyoshi and Atsume, met tragic deaths Friday morning at 8:30 o'clock on their way home from Florin. The accident occurred at Taisho District near Perkins.

Atsume, the 8-year-old son, died instantly when the train crashed into the automobile. The father and Kiyoshi, the 12-year-old son, received severe injuries, which proved fatal.

The latter two were rushed to the Sutter Hospital by bystanders, and the attentions of the physicians proved unavailing. They died shortly after they reached the hospital.

Shinkichi Higashi, Minezo Imahara and Owen Davis, who were all witnesses of the accident, declared that the electric train failed to employ signals of warning at the crossing.

The victims of this tragedy are survived by the widow, Mrs. Fujiwara, and three daughters, who are 18, 16, and 15 years old respectively.

Five Tennis Teams to Vie for Trophy In L. A. Tourney

Special To the Japanese American News

LOS ANGELES, April 26—Five local teams will vie for the Los Angeles Japanese American pennant in the Southern California Japanese Tennis League, which opens its season on May 4. On that day the Asahi will tackle the Olympic:

The personnel of the teams:

Union Supply—Yoshikawa, T.Saito, Kawasaki, Yamane, M. Saito, Kawa, Yamada, Fujioka, Manabe, Yamamoto.

Sumida—Endo, Mayeno, Yoshida, Sasaki, Fujii, Tokuyama, Arata, Fukuyama, Shinohara, Takashima and Saito.

Asahi—Kamishima, Wada, Shimizu, Izumi, Watanabe, Wakiji, Kasamura, M. Shimizu, Oka, Tani and Sato.

Olympic—Abe, Fukushima, Sueda, Nishimoto, Date, Sakata, Kaseguma, Kijima, Sekiyama and Yamane.

Ninth Market—Kitsuda, Sakamoto, Yamada, Iwasa, Watanabe, Yamagami, Nakayama, Naisho.

The schedule follows: May 4, Asahi vs. Olympic; May 11, Union Supply vs. Ninth Market; May 18, Sumida vs. Olympic.

BOATMEN OF TOKYO BAY

By SETSUO UENODA

As one stands on the beach of Omori or Haneda on a fine morning, one is confronted with a grand vista of the sea with countless vessels peacefully gliding over a smooth sea. The scene is as soothing today to the jaded people of the city as it was to weary travelers along the Tokaido road in the good old days of the Yedo period. Here the serenity and contentment in the life of boatmen is profound. The boatmen in those vessels are living in a world of their own apart from the vicissitude on the shore. Time means nothing to them and modern convenience still less. So from the time of their ancestors in the Yedo period down to this day, they sailed along the coast of the Tokaido in the same old way, singing a song of the boatman, "leaving the vessels to the sails and the sails to the wind."

When they reach their destinations, they are moored by the banks of the canals and Sumida River. Some of them are loaded with cargo and others empty, and all waiting for the tide to set in. The boatmen keep tiny homes for their families in the simplest way in the narrow fo'csles of their barges. Nothing is more satisfying to them than when they have brought in kindling wood and drinking water from the shore and finished washing the decks of their vessels for another day. Peace reigns supreme as the boatmen are now at rest.

YEDO'S PEACEFUL DAYS

In the peaceful days of the Yedo period, boatmen had their day. They furnished fit subjects for the masters of ukiyoe as they glided along the coast of historic Tokaido under their sails or floated down stream of the canals and river. To day they journey through the same old canals and the river of the modern metropolis in the same old way.

Denizens of the land, however, little know of the tragedy in the life of these boatmen. The sea below them and its treacherous ways the inexorable realities of their life.

During the Yedo period, the boatmen maintained their homes on shore on the banks of the canals and the Sumida River, and they had a petty round of concerns in their community life much in common with folks on the shore. Nevertheless they were boatmen and could not escape from the risk of the sea. A father who remonstrated with his daughter in love with a boatman was conscious of this when he said:

Listen to me, my daughter, and speak sense!
A happy wife of a boatman tho you may be on the morrow.
The billows may come rolling in the next day.
And there you may be made a widow young.

The boatmen were still able to maintain their homes on the land in those days because the scope of their activities on the water was usually limited to a comparatively short distance and they could return at the end of their day's work. They could have lived undisturbed in this manner but for the introduction of steam. With a gradual increase in the number of steamers and an expansion of business in the middle of the Meiji era, boatmen were made to face stern competition in their industry. They had to take orders for much longer distances than before; and as they were not able always to complete their voyage in a day, it became necessary for them to sleep in their sampans. Often they had to be gone from home for several days at a time.

Under such circumstances, it became practically impossible for the boatmen to take transportation orders regularly and at the same time navigate their sampans. Here was an opportunity for intelligence and some of the boatmen left their profession to become transportation brokers. They took orders and furnished work to their erstwhile fellow boatmen on a commision basis.

This arrangement brought the boatmen to the mercy of the brokers. They began to find their income growing less and less. They were fighting a losing battle and finally most of them were forced to sell their sampans to the brokers on condition that they live and work in the vessels and be paid according to the amount of work done.

THE SAMPAN FLEET

There are about 16,300 sampans of various sizes occupied by 11,087 families of boatmen on the waters in the neighborhood of Tokyo prefecture. About 80 per cent of these sampans have now passed into the hands of the transportation brokers. During the winter time the boatmen handle coal, for instance, make about ¥70 a month. In the summer time, however, they have practically no work at all. In recent years, particularly since the business depression set in, the boatmen in general have been pretty often out of work. At such a time, the brokers have to accomodate many of their boatmen with a loan of about ¥30 a month each to support their families on condition that the money be paid back when the season for work sets in. The boatmen have to "burn" all their earnings to make up for the debts thus accumulated, affording more opportunity to the brokers to dominate them.

They have also to undergo the danger of the sea oftener than their ancestors because of the extension in the scope of their activities. The cargo from foreign countries, colonies and different parts of the Empire arriving at the Yokohama port as the entrance of the capital has been increasing in volume with leaps and bounds and a larger proportion is brought to Tokyo by means of sampans which are able to enter the Sumida River and shallow waters of the canals. Traders employ this method of transportation because it is much cheaper than any other way but is exposes the boatmen of the two cities to danger just so much more. The danger of high seas off Haneda and Tsurumi is so great that all sampans with cargo traveling for a distance of only several miles of this danger zone have to be insured. Insurance and incidental expenses under such conditions are estimated at about ¥7,00,000 in addition to the actual damage of about ¥500,000 resulting from shipwrecks each year. The boatmen have to be constantly on the alert and often hesitate to start out at the slightest sign of foul weather with the result that they can not make more than an average of three round trips a month between the two cities.

SPENDTHRIFTS

In spite of their growing poverty, the boatmen are spendthrifts as were their ancestors. The thought of the danger on the sea made them reckless. The moment of safety is to them the moment to spend. The craving for pleasures is the ruling passion of boatmen from of old. The Yoshiwara and boatmen have been intimately associated since the Yedo period. The habit of gambling is universal among the boatmen. The women on the sampans never become hysterical over the conduct of their husbands. They consider that husbands who are not given to vices are either mollycoddles or gods.

CHANGES IN JAPAN MAIL STAFF TOLD

Yamamoto, Manager in S. F., Transfered To Hongkong

Special To the Japanese American News

TOKYO, April 26—Takeo Yamamoto, San Francisco branch manager of the Japan Mail line, was promoted by the board of directors here as manager of the Hongkong office, according to the announcement made at the headquarters here today.

He will be succeeded in San Francisco by Seiichi Nakase, chief of the supply Department in the home office of the company. He is a graduate of Waseda University and was formerly assistant manager at both the branch offices in New York and Seattle.

The present managers of the offices at Seattle, London, New York, Nagoya, Moji and six other high officials were suspended from duty temporarily.

Kazuo Takahashi, formerly assistant manager at the London office, was appointed manager of the New York office. The Seattle manager will be Kenichi Sawai, assistant chief of the Freight Department in the home office.

Cosmopolitan Club Formed Among S. J. College Students

Special To the Japanese American News

SAN JOSE, April 26—Four Japanese are among the leaders in the new Cosmopolitan Club, just organized by students of the San Jose State College. They are Frank Yamasaki, Lester Suzuki, Richard Nishikawa, and Morey Asanuma.

The College, a four-year institution awarding B. S. degree in liberal arts, has an enrollment of students from many lands, including India, China, Japan, Hindustan, Holland, Russia, Reland, England, the Philippines and others. The club was organized to promote friendship among these different groups.

The Club members are invited to a dinner party given at the home of Dr. De Voss, dean of the college, and Mrs. De Voss.

YMBA's of North California Organize Buddhist Ball Loop

Special To the Japanese American News

SACRAMENTO, April 26—The Sacramento Buddhists and the Marysville Templars wil open the Northern California Y. M. B. A. Baseball League when they face each other in the initial game on Sunday, May 4, in this city.

The details of this league were formulated at a conference of delegates held on April 20. It was attended by S. Tamamoto, Jack Maruyama and Geo. Nakamura of Marysville; Kenzo Nakamura of Vacaville, and K. Ichio, U. Ito, R. T. Shiba and Manager K. Takeda of Sacramento.

The league rules follow:

1. This league shall be called: The Northern Cal. Y. M. B. A. Baseball League.
2. Any player who registers in more than one team shall forfeit the right to play in this league.
3. There is no limitation of age for players.
4. In case of enlisting a new player or players after the league has been started, such player or players shall be registered with the athletic manager of the league for recognition seven days before the league game.
5. Each home team must furnish new baseballs for the game.
6. Each team is entitled to carry fifteen players, with a manager, coach, and score-keeper, in addition, on their roster.
7. There shall be no professional or hired baseball player on the team.
8. Protest must be made in writing and filed with the athletic manager of the N. C. Y. M. B. A. League within two days after the game in which the offense was made.
9. The managers of each team must agree upon the umpires before the game starts.
10. All games shall be governed by American Baseball League rules. (Additional minor field rules shall be settled by managers before the game.)
11. The result of each game must be reported to N. C. Y. M. B. A. league athletic mgr. (Kintaro Takeda) 117-3rd st., Sac'to Calif.) from the winning team.
12. Each team will pay TWO DOLLARS AND FIFTY CENTS ($2.50) to athletic manager of the N. C. Y. M. B. A. League for registration fee.
13. Each home team shall furnish baths for the visiting team.
14. Each team shall furnish their own travelling expenses.

Willy's Sweet Shop

Where the sandwiches are delicious and candies satisfying.....
Drop in at 1601-A Post Street.
Tel. FIllmore 9619

LIST OF U. S. CITIZENS IN JAPAN TOLD

Hiroshima Prefecture Alone Has 3,429 Says Recent Report

Special to The Japanese American News

LOS ANGELES, April 26—In the Hiroshima prefecture alone of the Japanese Empire there are 3,429 American-born Japanese young people, all citizens of the United States by virtue of their birth here, according to the findings just published by the English section of The Japanese American News.

The same report indicates that out of that number the boys predominate, there being 1,960 boys to 1,469 girls. One hundred fourteen youths of this category are in the middle schools, while 218 girls are enrolled in the girls high school. The rest are in the grade schools.

Of the 17 counties in the prefecture, Asa-gun leads the list of those with the highest number of American-born young people. These American citizens, though Japanese in parentage and race, possess legal qualifications to enter this country and exercise their political franchise.

Miss Matsudaira, Girl Envoy from Japan, Ill in N. Y.

Special To the Japanese American News

NEW YORK, April 26—Another members of the little band of Japanese girls, who came to thank America for aiding their country in the earthquake of 1923, has been stricken ill, leaving only three of the original five to journey to Northampton today to visit former President and Mrs. Calvin Coolidge.

Little Miss Yoshiko Matsudaira caught cold yesterday and was forbidden by physicians to venture into New England. Another member of the party was taken ill with influenza almost immediately upon arriving in California and remained there. The girls will return to New York tonight.

KWANSEI TO TACKLE L. A.

Tilt With Nippons Is Carded for May 11 At Los Angeles

Special To the Japanese American News

LOS ANGELES, April 26—The Kansei University of Osaka, which is now in Seattle on a barnstorming tour of the Pacific Coast United States, will meet the Los Angeles Nippons on Sunday, May 11, at the Union Pacific ball park.

The invading team was defeated by the Washington University, 7 to 1, yesterday in its first game since their arrival in Seattle Monday. The Japanese boys are scheduled to tackle such varsities as the Washington State, Oregon University, and the California Bears.

While in Southern California, they expect to visit Hollywood, Pasadena and the Beverly Hills, leaving for Japan aboard the O. S. K. liner Montevideo Maru on May 17.

Methodist Children To Hold Service At Top of Twin Peaks

The outdoor Sunday School service to be conducted on top of the Twin Peaks Sunday by the M. E. Church will start at 10:30 a. m., or half an hour earlier than previously announced.

The children will meet at the church on Pine Street at 9:45. From there they will leave on automobile to their destination.

THE WEATHER

OFFICIAL FORECAST:
SUNDAY—MILD and CLOUDY.
Moderate westerly winds.

SEATTLE TO GREET JAPAN GIRL ENVOYS

Trade Body And Japan Society To Stage Fete on May 7

Special To the Japanese American News

SEATTLE, April 26—When the "Thank You" party, composed of five girls who are touring the United States to express appreciation for the aid given Japan during the earthquake of 1923, arrives here on May 7, they will be given a cordial welcome by the city and people of Seattle.

The central welcome function will be the banquet, to be given on the evening of May 7 through the auspices of the Japan Society and the Seattle Chamber of Commerce. In addition, there will be receptions and parties for them during their two-day sojourn.

The Japanese girls, all attired in their native costumes, will pay an official call upon the Mayor, the Japanese consul, and the editors and publishers of the Post Intelligencer, The Times, and the Star.

VISITS TACOMA

On May 8 the party will make a hurried trip to Tacoma to pay a call upon its Mayor and express Japan's gratitude for the American relief rendered at a time when she was in a dire straits, with her capital and chief port demolished by the greatest natural catastrophe in modern times.

In the same afternoon, after returning from Tacoma, the girls will attend a tea and reception at the Seattle Chamber of Commerce. On Friday they will leave for Portland. They will set sail for Japan from San Francisco on May 19 aboard the Japan Mail liner Tatsuta Maru.

THE ENVOYS

The party is composed of the Misses Kimiko Ashino, Sumiko Tokuda, Yoshiko Matsudaira, Keiko Nakamura, and Yoshiko Sato. Miss Sato became ill while in Los Angeles, while Miss Matsudaira was stricken with a slight cold in the East.

The leader is Mrs. Y. Matsudaira, sister-in-law of the Japanese Ambassador to the court of St. James. Hidesaburo Yokoyama, cable editor of the Jiji Shimpo, is acting as secretary-manager.

OUR CLUB

Dear Members:

Yesterday I saw the rhododendrons and some charming baby durks and a baby swan and other beautiful things in Golden Gate Park. This is the loveliest time of the whole year to visit it, members who live in or near San Francisco. Try to go soon if you possibly can. —Obasan.

ブルーダイヤモンド米

合理化したお米の出現

どんなお米でも其米特有の長所と短所があります。弊店は多年ブルーローズ米と日本種米の特徴と缺點を化學的に又實地に研究を重ねまして遂に日本人の嗜好と體質に最も適合した消化のよい滋養分に富んだ完全なお米を精米する事に成功致しました

是は弊社獨特の新發案に依つて生れたお米でありまして、是非共一度御食膳にのぼして頂いて腹藏なき御批判を賜はり度ふ存じます

是迄既に專門の料理大家を初めとして數百人の御方々に御試食を願ひましたが、豫期以上の好評を博しましたから愈々精米機を改善して大仕掛に賣出す事に致しました

何卒奥樣方始め皆さんの御愛用を願ひます

左に皆樣の御批判を抄記致升

△消化がよくて滋養分が多い
△おいしくて喰べ飽きがせぬ
△日本人の嗜好と體質に最も適合してゐる
△水加減が容易で焚き易い
△光澤があつてばらつかぬ
△スキヤキ御飯と壽司米にふさはしい
△値段が經濟的である

桑港 太平洋貿易株式會社
同 櫻府精米所
同 羅府出張所

▲ブルーダイヤモンド米と特に御指定下さい
▲各地食料品店にあります —(白袋入)—